

論点整理

安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン

I. 自転車通行空間の計画

- ・自転車ネットワーク計画の作成手順
- ・車道通行を基本とした整備形態の選定の考え方、目安
- ・整備に当たっての整備形態の考え方(当面の整備形態、代替路検討等含む)

II. 自転車通行空間の設計

- ・自転車道、自転車専用通行帯、車道混在における設計の基本的な考え方
- ・交差点部における設計の考え方

III. 利用ルールの徹底

- ・全ての道路利用者へのルール周知(学校教育、免許証更新時等)
- ・ルール遵守のインセンティブ付与(児童等への免許証、危険個所周知等)
- ・指導取締り(悪質、危険な違反への検挙措置等)

IV. 自転車利用の総合的な取組

- ・駐停車・駐輪対策(自転車専用通行帯区間での駐車禁止規制や取締り等)
- ・利用促進策(自転車マップ、レンタサイクル導入等)

【検討委員会の論点】

【論点1】

自転車ネットワーク計画策定の早期進展

- ・計画を策定すべき条件
- ・計画策定を促進させるために改良すべきこと

【論点2】

安全な自転車通行空間の早期確保

- ・空間制約、交通実態等に応じた運用の在り方
- ・車道の左側走行を徹底させるための自転車通行空間確保の在り方
- ・整備優先度の設定の在り方

【論点3】

自転車の多様な活用策を踏まえた利用環境創出

自転車施策の目指すべき方向性

「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」(H24.11)



自転車ネットワーク
計画策定
の早期進展

安全な自転車通行
空間の早期確保

自転車の多様な
活用策との連携



安全で快適な自転車利用環境創出を促進